



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年5月23日（火）



大好きいっぱい チーム愛宕



前日、降り続いた雨が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ「ふれあい大運動会」は、大成功でした。

「気合いだ！元気だ！全力だ！これがほんとのチーム愛宕」のスローガンがプール横のフェンスに登場。やはり、児童から出たこのスローガンはいいものです。金曜日の雨にも耐え、スローガンが立派に映えました。校長挨拶で児童へ向けて、**①最後までやり抜くこと** **②仲間を応援すること**（ふわふわ言葉を使って）を伝えました。それにこたえるがごとく全ての演技、競技、観覧の様子から、これまでの練習や下見の会での姿より、数段レベルアップし輝いた姿が見られました。一人一人が「やるぞ！」という気持ちがこもり、思いが伝わってきました。感動です。この2週間で創り上げた学年の演技は、立派で完成度が高いものとなりました。1学期の大きな行事であるこの運動会、児童の大きな成長の証を残し、次へのステップをしていきます。



今回、多くの方々に感謝をします。**①保護者の皆様**。学校の教育方針に理解を示し、協力いただきました。日頃からお子様の健康管理に留意され、ご家庭でも励ましの声をかけモチベーションを高めていただけたこと。**②社教をはじめ地域の皆様**。児童への温かい声援と合わせ、当日は最後まで多くの皆様にお残り頂き、テントやブルーシート、椅子、机等の片付けをお手伝いいただいたこと。4～6年の児童が残って片付けをしましたが、小規模校の人数不足を解消するがごとく、多くの大人の力がとても頼りになりました。本当に助かりました。**③本校職員**。当日は朝5時過ぎに運動場の整備で、雑巾で水を吸い取り、自分のやれることを見つけて準備を進めていることに頭が下がりました。前日は終日雨で会場準備がほとんどできず心配しましたが、当日朝の2時間半ほどで準備が完成しました。すごい結束力でした。まさにチーム愛宕を感じました。また、これまでの過程で、児童が主役となるよう、児童の想いを汲んで取り組んだスローガンづくりや新たな種目「障害物リレー」の起案から実施まで、様々な場面で力を発揮されたこと。感謝しかありません。多くの人たちの支えがあって、児童の輝くステージが実現できました。「これがほんとのチーム愛宕」となりました。ありがとうございました。

